

ながさき建設技術フェア 2011に出展しました

一〇月二三日(木)一四日(金)の二日間、長崎県立総合体育館で『ながさき建設技術フェア』が開催され当社福岡営業所で出展しました。一三日の一三時からオープニングセレモニーが行われテープカットと同時に展示会スタートです。

今回のフェアには五二の企業、行政、地元大学が『がんばれ日本明日を支える建設技術』をキャッチフレーズに

- ①耐震・防災
- ②環境・リサイクル
- ③コスト縮減
- ④維持管理
- ⑤県産品
- ⑥その他

の6ブースに分かれ来場者が自

由にブースを訪問する形式がとされました。メインステージでは二日間で二二の企業が各タイトルにあつた技術発表を行いました。また、来場者自らスタンプりレーを行い景品が貰えるなどの企画が用意されていて大いに盛り上がりをみせていました。

来場者の方も様々で、地元高校の生徒さんから九州各地からの建設・土木業界の方、コンサルタントの三工法は工法紹介用のパネルやパンフレットを設け、ヒロワーク工法ではDVDを放映し、来場者に資料を使って説明

当社ブースは①耐震・防災に出展が決まっていますので、下さいへい君 TSC工、軽量盛土工の三工法は工法紹介用のパネルやパンフレットを設け、ヒロワーク工法ではDVDを放映し、来場者に資料を使って説明

マーシャルして九州での需要を上げていきたいと思っています。

大阪支店 熊本出張所
所長 濑底 正頼



することが出来ました。

三・一の東日本大震災の影響は遠い九州でもやはり他人事ではなく、耐震・防災ブースは他のブースに比べても比較的人がありました。当ブースではすいへい君工法は傾いた家を取り壊さずに、基礎から家を持ち上げる事ができ、また引越しいう利点もあり来場者の方には大きなインパクトがあつたようで、具体的な工法・技術の商談を頂いた方もいました。

他の工法も同様で良い宣伝ができたと思います。

今回の展示会を機に九州営業所では九州各地でいろいろな物産館や展示会などに積極的に参加し弊社の素晴らしい工法をコ

マーチャルして九州での需要を上げていきたいと思っています。

本来であれば、参加した職員や協力会社の皆様で地曳網を曳き團結力を高めたかったのですが、高波のため網が張れず地曳網を曳けない悔しい結果となりました。

そこで、網を曳けなかつた悔しさを果たすべく本大会第二のイベントである、支店間交流競技として玉入れ大会を開催しました。玉入れ合戦は団結力が勝敗を左右する競技です。まず、名古屋支店と静岡支店で勝負を

岡支店・名古屋支店・本社合同の地曳網大会が、静岡県浜松市の潮見海岸にて開催されました。今年も当社の職員やその家族、協力会社の方々を合わせて約一五名の参加での開催となりました。

ナメント方式で行うことでスタートしました。両支店とも一致団結して玉を投げ、とても良い勝負でした。結果は団結力がより上回った静岡支店の勝利となりました。しかし、両支店の団結力が予想以上だったのか、籠の中に玉が入りすぎ、入った玉を数える際に籠を支える竿が重みに耐えられなくて折れてしまい、本社との試合を行うことができなくなり競技は終了となつてしましました。

玉入れ合戦の後は、焼きそばやおでん、うどんなどの料理や参加された方からの差し入れを職員・協力会社の方々と一緒に試食しながら美味しく頂き、お腹いっぱいになりました。

今年の地曳網大会は、地曳網

静岡・名古屋合同地曳網大会開催

平成二三年一〇月三〇日、静岡支店とも一致団結して玉を投げ、とても良い勝負でした。

結果は団結力がより上回った静岡支店の勝利となりました。

管理本部 工事部 岡平 雅人

安全泡ぶり

無事故の歳末明るい正月

標記スローガンのもと、毎年恒例の建設業年末始労働災害防止強調期間運動が平成二三年度も実施されます。

・期 間

平成二三年一二月一日

～平成二四年一月十五日

・主 唱
建設業労働災害防止協会
・後 援
厚生労働省・国土交通省

例年のことですが、一年のめぐりである年末始は、何かと気忙しく一般的にも事故、火災、盗難などの発生が多くあります。我々建設業においても

一、経営首脳部による特別安全

会議

二、安全衛生環境部による特別安全

会議

三、安全衛生環境部による特別安全

会議

四、安全衛生環境部による特別安全

会議

五、爆発等灾害の防止対策の徹底

及び健康状態の把握

六、安全衛生環境部による特別安全

会議

七、安全衛生環境部による特別安全

会議

八、安全衛生環境部による特別安全

会議

九、安全衛生環境部による特別安全

会議

十、安全衛生環境部による特別安全

会議

十一、安全衛生環境部による特別安全

会議

十二、安全衛生環境部による特別安全

会議

十三、安全衛生環境部による特別安全

会議

十四、安全衛生環境部による特別安全

会議

十五、安全衛生環境部による特別安全

会議

十六、安全衛生環境部による特別安全

会議

十七、安全衛生環境部による特別安全

会議

十八、安全衛生環境部による特別安全

会議

十九、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十一、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十二、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十三、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十四、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十五、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十六、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十七、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十八、安全衛生環境部による特別安全

会議

二十九、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十一、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十二、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十三、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十四、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十五、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十六、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十七、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十八、安全衛生環境部による特別安全

会議

三十九、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十一、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十二、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十三、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十四、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十五、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十六、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十七、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十八、安全衛生環境部による特別安全

会議

四十九、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十一、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十二、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十三、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十四、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十五、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十六、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十七、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十八、安全衛生環境部による特別安全

会議

五十九、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーーーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーーーーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーーーーーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーーーーーーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーーーーーーーー、安全衛生環境部による特別安全

会議

六十ーーーーーーーーーー、安全衛生環境部による特別安全